

まずざわ

鱒沢地区まちづくり計画だよ

第5号

平成30年11月15日発行

【発行】

鱒沢地域づくり連絡協議会
事務局

(鱒沢地区センター内)

TEL 67-2115 (内線152)

FAX 67-2157

感想からみたワークショップ

最後のワークショップを迎えて
毎回ワークショップの最後に書いていただいている感想カードの中で、「改めて鱒沢のことを知るきっかけとなった。」「鱒沢のことについて知らないことが多いことに気づいた。」という感想を多くいただきました。住んでいる地域の再認識や再評価する機会としても今回のワークショップが機能したのだと思います。

地域の課題は、住んでいる中で共通認識として感じていることがあると思いますが、地域の良さは、個人個人が持っている、感じていることもあり、改めて掘り下げなければならぬものなのだと感じました。

うれしーい甘味

スイーツポテトで議論に一休み

10月31日に実施したワークショップ。世間ではよくも悪くもハロウィンの話題で持ち切りとのことで、ワークショップの際に提供している茶菓を、この機会に地元の方が作ったお菓子を、出してもらおうと思いき、東工房(多田静江さん)にスイーツポテトと小豆もちを作ってもらいました。素朴な甘さが、話し合いで使った頭を癒してくれました。



↑ 小豆もちとスイーツポテト。参加者にも大盛況でした。

最終回ワークショップ実施 計画素案及び推進体制について検討



↑ 各グループで計画全体を通して見直しや優先順位を検討しました。

10月31日(水)に、第5回鱒沢地区まちづくり計画策定ワークショップを実施しました。6月から始まり、毎月最終水曜日に実施してきたワークショップの全5回の内容を行いました。

最終回を迎えました。今回は、これまで話し合われてきた内容をもとに作成した計画の素案について内容の確認を行いました。計画素案として、前回の話し合いで優先順位を付けた12事業に、今年度から始まった鱒沢地区まちづくり一括交付型モデル事業として計画している事業を含めた全13事業について、実現できること、地域のためにやることなどを念頭に、改めて事業数と内容の見直しを行います。

作業を進めるうえで、実働体制等をイメージした事業種類の仕分けを行いました。結果は裏面をご覧ください。

全5回のワークショップで作った計画素案を基本として、今後、地連協をはじめ、策定委員や地域住民による推進体制の整備していきます。年度内の計画策定を目指します。

5回のワークショップを通して、延べ16名の参加者及びスタッフにご協力いただきました。多大なるご協力に感謝と、これから活動に対しましては、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

⑩上鱒沢の沼地、河川広場の自然交流拠点整備	良質な地域資源である河川や水辺を生かした交流拠点をつくり、地域内外の交流を促進する。	・ひまわり迷路の整備 ・釣り堀の整備 ・釣り大会の開催
-----------------------	--	-----------------------------------

優先	公募型	検討	その他
3	0	2	1

その他：進行している内容もある。

⑪ハナカジカの里づくり	地域の宝でもあるハナカジカの生育環境の整備や親しむ機会を増やし、郷土への愛着を高める。	・生育環境を整備する ・キャラクターを作り、宣伝する
-------------	---	-------------------------------

優先	公募型	検討	その他
3	2	0	1

その他：進行している内容もある。

基本方針5 鱒沢人の増加

⑫移住を促進し、鱒沢人口を増やす	積極的に住宅等を提供し、移住を促進し、人口の増加につなげる。	・現在のイベント日程の見直し ・空き家等を活用し、移住者に提供 ・柏木平で地域外との移住促進交流
------------------	--------------------------------	--

優先	公募型	検討	その他
1	1	3	1

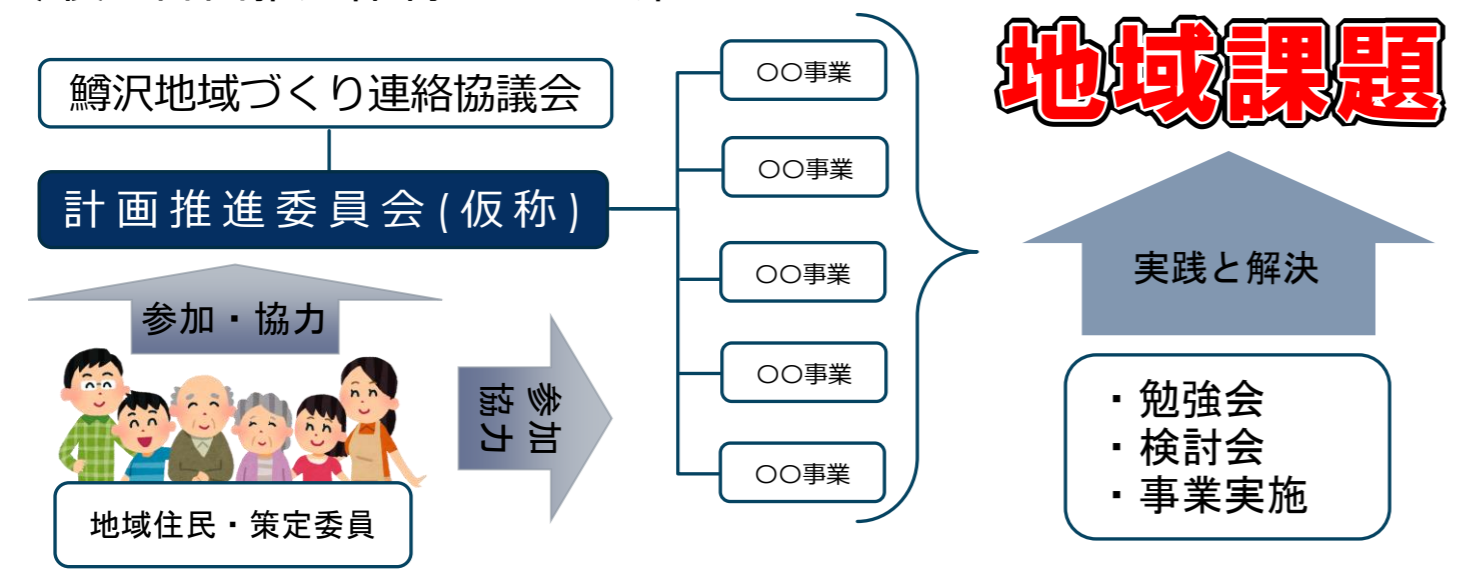
その他：基本方針1から4までに要素として含まれるため、計画には載せない。

⑬婚活イベントの開催	結婚して、地元で暮らし、子育てができる環境を整え、人口増加や子どもの増加につなげる。	・婚活イベントの開催
------------	--	------------

優先	公募型	検討	その他
1	2	0	3

その他：今回の計画には載せない。⑫の事業に含めることができる。

今後の計画推進体制イメージ案



鱒沢地区まちづくり計画書 素案

(まちづくり事業部分のみ抜粋) ※現在検討中の内容

事業案の見直しについて

計画素案の事業の見直しとして、各グループで下記の3種類に仕分けること、今回の計画に載せるべきなのかの検討を行い、計画に乗せる事業案の練り上げを行った。

優先事業(優先)：鱒沢地区全体で優先的に取り組んでいく事業

公募型事業(公募型)：事業に取り組んでみたいと考える個人や有志チームがいた場合、地区全体で応援して取り組む事業

検討事業(検討)：今後も引き続き検討を重ねていく事業

基本方針1 集い・にぎわい

事業	目的	活動内容
①新地区センターで東京オリンピック観戦	新しい地区センターを気軽に誰でも集える場所とする。	・自治会サロンの開催 ・セルフカフェスペースづくり ・みんなでスポーツ観戦

事業の種類(グループごとに仕分けた結果) ※全6グループ

優先	公募型	検討	その他
3	1	2	0

②鱒沢銀座に集う場の開店	鱒沢のにぎわいの拠点として、人が集まり、交流を楽しめる店をつくり、活用する。	・地区内の店舗で一杯飲み屋を始める
--------------	--	-------------------

優先	公募型	検討	その他
0	4	1	0

③地域内外の集いの場としてドッグランの整備	地区内外の人が集いやすい場として、ドッグランを柏木平やインター付近に整備する。	・ドッグラン場の整備(芝を植える等) ・ドッグランでイベント開催
-----------------------	---	-------------------------------------

優先	公募型	検討	その他
1	3	2	0

基本方針2 暮らしの安心

④買い物や通院支援の有償ボランティア事業	マイカーを持たせなくても安心して暮らせる地域を作るとともに、おたがいさまの仕組みにより、生きがいつくりにもつなげる。	・勉強会や先進地視察 ・ニーズを把握し、協力人材を募る ・試験的な活動を経て、本格実施を目指す。
----------------------	--	--

優先	公募型	検討	その他
5	0	1	0

地域支え合い除雪支援事業

今年度から実施している鱒沢地区まちづくり一括交付型モデル事業として計画している事業

優先	公募型	検討	その他
3	1	0	1

その他：④買い物や通院支援の有償ボランティア事業と併せて行う。

基本方針3 なりわいと食

⑤山野草を生かした健康自然食材の開発	鱒沢の自然を生かし、みんなで自然の恵みを楽しむ機会を増やす。	・“毒見チーム”の結成と試食会の開催 ・キノコのための里山の整備 ・二ホンタンポポ島山野草の栽培
--------------------	--------------------------------	--

優先	公募型	検討	その他
1	2	3	0

⑥家庭菜園として農地の貸し出し	休耕田を家庭菜園用の農地として貸し出し、栽培技術を伝授するとともに収穫の喜びを共有する。	・休耕田や指導協力者を募る ・農機具小屋を整備する ・農地の貸し出しと収穫交流会を開催する
-----------------	--	---

優先	公募型	検討	その他
1	4	1	0

基本方針4 交流と継承

⑦猿ヶ石川舟下りの開催	若者の参加交流を促進し、鱒沢人口の増加につなげる。	・ジギスカン舟下りの開催 ・音楽コンサートの開催 ・ドローンで空撮 ・水上バイク大会
-------------	---------------------------	---

優先	公募型	検討	その他
1	2	2	1

その他：今回の計画には載せない。

⑧鱒沢の名所・旧跡ツアーの開催	鱒沢の名所や旧跡を知ることを通じて、地域に愛着を持ってもらうとともに、地域の人材発掘や人材活用、生きがいつくりにつなげる。	・名所、旧跡マップの作製 ・“鱒沢マスター”の募集と育成 ・子どもを対象としたツアーの開催
-----------------	---	---

優先	公募型	検討	その他
3	2	1	0

⑨雪まつり・雪合戦大会の開催	交流の機会やウィンタースポーツが少ない冬に地域住民の交流を図ることを目的として開催する。	
----------------	--	--

優先	公募型	検討	その他
1	3	1	1

その他：今回の計画には載せない。

